

# 神戸市 教育委員会だより

令和5(2023)年9月発行

発行  
神戸市教育委員会

## 温かい中学校給食の実施

中学校給食については、生徒や保護者のニーズを踏まえ、温かい給食による全員喫食の早期実施に向けて取り組んでいます。このたび、全市の給食提供体制とスケジュールが決まりましたのでお知らせします。

	開始年月	対 象	提供方式
第1期	2024年9月	中央区6校	民間調理施設方式
	2024年10月	中央区1校、須磨区3校	親子調理方式※
第2期	2025年1月	須磨区8校、垂水区11校	給食センター方式
第3期	2025年4月	長田区6校、西区13校	民間調理施設方式
第4期	2026年1月	東灘区7校	民間調理施設方式
		灘区5校、兵庫区5校、北区16校	給食センター方式

※ 2024年10月の親子調理方式の対象校は、筒井台、友が丘、東落合、須磨北中学校

### 〈実施方式について〉

- ・民間調理施設方式：民間事業者の調理施設で調理した給食を配送します。
- ・親子調理方式：近隣の小学校の給食室で調理した給食を配送します。
- ・給食センター方式：市の給食センターで調理した給食を配送します。

※いずれの方式も保温性に優れた食缶を活用し、小学校と同様に、温かく量の調節にも対応できる給食を提供します。



〈今後の中学校給食〉  
※イメージ

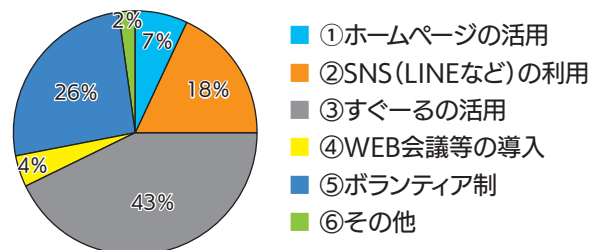
## PTA や育友会・保護者会等に関する調査結果

多くの市立学校園では、PTA や育友会・保護者会等(以下PTA等)に、子供たちの健やかな成長を願って、さまざまな活動に取り組んでいただいています。教育委員会では、保護者や地域のご協力もいただきながら教育活動を進めていくことが必要と考える一方で、近年は共働き家庭の増加等の社会環境の変化により、これまでと同様のPTA等の活動を維持することが難しくなりつつあると感じています。

このたび、各校のPTA等の活動状況を共有することで、活動のあり方を見つめ直し、負担軽減につながった改善策として「すぐーの活用」や「ボランティア制の導入」等がありました。

今後も、子供たちのより良い成長のために、各学校園の教育活動へのご理解ご協力をお願いします。

### 保護者負担の軽減につながった効率化や改善策(全校種)

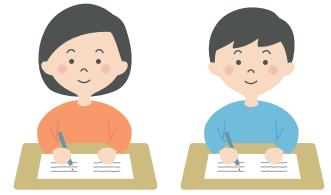


調査結果は  
こちら

# 2023年度全国学力・学習状況調査の結果

児童生徒の学力や学習状況を把握し学習状況の改善等に役立てるため、文部科学省が4月に小中学校で行った「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されました。

- 対象** 全国の小学校6年生・中学校3年生
- 調査内容**
- ・教科(小学校：国語・算数、中学校：国語・数学・英語)
  - ・学習意欲や学習方法・生活面等



## 調査結果

小学校は国語・算数ともに全国平均を上回りました。中学校は数学・英語で全国平均を上回りましたが、国語については下回りました。今後、結果の検証をふまえた授業改善や児童生徒一人一人に応じた指導の充実を図っていきます。

### ●教科の正答率

	教科	2023年度			参考
		本市	全国	比較	2022年度 全国比較
小学校 6年生	国語	69	67.2	+1.8	+1.4
	算数	64	62.5	+1.5	+0.8
中学校 3年生	国語	68	69.8	-1.8	-1.0
	数学	52	51.0	+1.0	+2.6
	英語	47	45.6	+1.4	+2.0※

※中学校英語は3年に1度実施(2019年度は実施なし)のため、2018年度の数値



調査結果は  
こちら

## 英語教育の推進に関する取組方針

全国学力・学習状況調査の英語の「話す」技能について全国的に課題が見られました。

グローバル社会で活躍する人材を育てるためには、異なる文化・価値を尊重しながら互いの考えを伝え合える実践的なコミュニケーション能力の育成が必要です。そこでこのたび、国際都市神戸の特徴を活かした英語教育の取組方針をとりまとめました。将来、神戸の子供たちが国際的に活躍できるよう英語力の育成に取り組んでいきます。

●目標 「国際的な活躍の基盤となる英語力の育成」

●重点項目 「実践的なコミュニケーション能力の育成」  
「異文化理解の深化」

### ●到達目標

小学生「臆せず英語を話す」	中学生「自ら英語で伝え合う」	高校生「率先して英語で議論する」
自分のことや気持ちを英語で伝えることができる	互いの考えや気持ちを英語で伝えあうことができる	他者の考えや社会の情報を理解し、英語で発表したり議論したりすることができる



### ●視点・方向性

- ①生きた英語に触れて学ぶ機会の充実
  - ②伝え合う楽しさを実感できる授業の推進
  - ③4技能5領域\*の達成状況の把握
  - ④「話す力」の育成
  - ⑤教員の英語力及び指導力の向上
- \*「4技能5領域」…「聞く」「読む」「話す[やりとり]」「話す[発表]」「書く」



詳細はこちら

## 保護者の経済的負担軽減の取り組み

近年の物価高騰の影響を受けて、市立の小中学校および義務教育学校においては、物品を販売する業者を選定する際に、各学校にて見積合わせやコンペティションによって販売店を選定しているほか、以下のような取り組みも行っています。

### ●中学校の標準服について

保護者の経済的負担や性の多様性等に配慮した共通の「神戸モデル標準服」を制定し、令和7年度までには市立中学校・義務教育学校後期課程の全校において、希望する生徒が「神戸モデル標準服」を購入・着用できるよう、導入を進めています。価格が下がる、リユースの範囲が広がるなどの効果が期待できます。



### ●体操服について

今後、児童生徒・保護者などからの意見もふまえながら、機能性に影響しない校章等のデザインを減らすなどしてシンプルにする、市販品を導入するなど、各校で体操服の値下がりにつながるような見直しを進め、保護者の経済的負担を少しでも減らせるよう検討していきます。（体操服のネーム刺繍については、個人情報保護の観点からも廃止を進めていきます）

## 2024年度から使用する小学校の教科書

2024年度から使用する市立小学校・義務教育学校前期課程の教科書の採択を行いました。新たな教科書では、多くの資料や解説動画等のデジタルコンテンツが豊富に用意され、児童が学習用パソコンから簡単にアクセスし、自分のペースや興味関心に応じて学び進めることができるなど、様々に工夫されています。

### ●採択の基本的な考え方

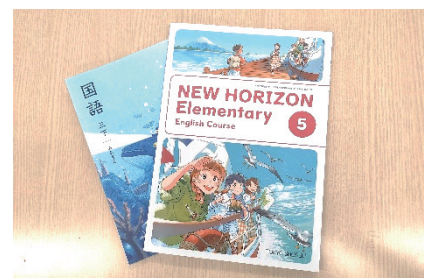
神戸の教育は、確かな学力、豊かな心、健康・体力の知・徳・体を子供たちにバランスよく身に付けさせ、「心豊かに たくましく 生きる人間」の育成を目指しています。その実現に向け策定した、神戸市版の学習指導要領にあたる神戸市小学校教育課程基準等に則して、全発行者の教科書について調査研究を行い、適正かつ公正に採択しました。

### ●採択にあたっての観点

知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、探究する意欲の向上につながる工夫や、ユニバーサルデザインの観点からの必要な配慮といった観点から採択しました。

### ●採択結果

国語：光村図書	書写：教育出版	社会：日本文教出版
地 図：帝国書院	算数：東京書籍	理科：東京書籍
生活：啓林館	音楽：教育芸術社	図工：日本文教出版
家庭：開隆堂	保健：東京書籍	
外国語：東京書籍	道徳：Gakken	



▲国語、外国語の教科書

国語：光村図書国語三下あおぞら表紙

外国語：東京書籍 NEW HORIZON Elementary English Course 5 表紙

# すましようふうこうこう がいこくじんせいと たいしょう とくべつわくせんぱつ どうにゅう 須磨翔風高校に外国人生徒を対象とした特別枠選抜を導入

ねんどにゅうがくしせんぱつ すましようふうこうこう がいこくじんせいと たいしょう とくべつわくせんぱつ どうにゅう がいこくじん  
2024年度入学者選抜から、須磨翔風高校に、外国人生徒を対象とした特別枠選抜を導入し、外国人の  
こども たい しゅうがくきかい かくだい  
子供に対する就学機会を拡大します。

こんねんど 今年度は、2024年2月15日に実施します。対象は、外国籍を有しており、入国後の在日期間が2024  
ねん がつ にちじてん ねんいなきた ほか おうぼしかく てつづき ぼしゅうていじん くわ じょうほう ひょうごけん  
年3月31日時点で3年以内の方です。その他の応募資格や、手続、募集定員などの詳しい情報は、兵庫県  
きょういっくいんかい かくにん  
教育委員会ホームページで確認することができます。

すましようふうこうこう  
須磨翔風高校ホームページ

★学校や入試に関する情報はこちら



ひょうごけんきょういっくいんかい  
兵庫県教育委員会ホームページ

★入学者選抜要綱  
(定員・応募資格など) はこちら



## 学校生活に関する相談窓口

教育委員会では、学校生活に関する相談窓口を設置しています。学校生活の中での悩みごとがあれば、  
どんな小さいことでも抱え込まずに早めに相談ください。

2023年9月に不登校に関する総合相談窓口として、「不登校支援相談センター」を新た  
に設置します。子供が学校に登校しづらい、教室に入れない、不登校になり学習の遅れが  
不安など、悩みごとや困りごとがあればお気軽にご相談ください。



相談窓口

相談内容	相談窓口	相談方法
いじめ・学校生活・ 体罰等	教育相談指導室	電話相談 0120-790-783 (フリーダイヤル) 078-360-3152、3153 (直通) 月曜～金曜[9時00分～17時00分]
		面接相談 078-360-3150、3151〔予約制〕 火曜～金曜[10時00分～12時00分、13時00分～17時00分]
特別支援教育	特別支援教育相談センター	電話相談 078-360-2160 月曜～金曜[9時00分～17時00分]
不登校	不登校支援相談センター <b>[新設]</b>	電話相談 078-366-0123 月曜～金曜[9時00分～17時00分]
子供向けの相談窓口	こうべっ子悩み相談	電話相談 0120-155-783 (フリーダイヤル) [24時間受付]
	ひょうごっ子 SNS 悩み相談	学校で配られるチラシやカードをご確認ください。

上記のほか、学校に相談しにくいこと、その他教育全般の意見や要望、どこに相談すればいいかわから  
ないことは、「お困りごとポスト」へご相談ください。

教育委員会へのご意見などは「お困りごとポスト」  
またはTEL：984-0608 FAX：984-0617でご連絡ください。

お困りごとポスト

